

【件名】

税金等のクレジット払いの推進について

【内容】

税金等の料金支払いの効率化のため、クレジット払いを認め、推進する。いわゆるアウトソーシングによる市役所業務効率の向上である。

他の公共団体等の事情を見ると、模範とすべき三鷹市等多くの公共団体でクレジット払い・自動引き落としが進んでいる。茅ヶ崎市もクレジット払いを実施しているのでその実情を聴き、効率化できると判断すれば取り入れてほしい。鎌倉市の職員給与はそれなりに高給である。プロに任せるというアウトソーシングにより職員数を減らし、行革を進めたらどうだろうか。

【回答】

御指摘のありました税金等のクレジットカード払いの推進につきましては、税金等の徴収事務に関わる課等において業務効率の向上が図られるものと認識しており、また市民の利便性向上にも寄与するものですが、会計処理に関するシステムの改修費用やクレジットカード会社に支払う手数料等の課題があることから、その費用対効果を見極めながら、検討してまいります。

なお、本市では、平成 27 年 8 月に「第 4 次鎌倉市行革プラン」を策定し、同プランにおけるアクションプログラムの一つとして、「委託化の推進」を掲げ、行政サービスの向上と効率的な運営、職員の適正配置の実現等を目指しています。

今後も最少の経費で最大の効果を上げるため、引き続き効率的な行政運営を行って参りますので、御理解・御協力をお願いいたします。

平成 29 年 9 月 21 日対応／回答